

(様式1)

## 平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 067	提案機関名 全農神奈川県本部 農産部
要望問題名 湘南ゴールドの栽培適地の選定ならびに栽培技術指導等について(継続)	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】  現在、「湘南ゴールド」のブランド化に向けた普及、産地化による生産量の拡大を進めているが、栽培環境により個体毎で果実品質に差が見受けられる。 早期着花技術及び栽培管理技術の指導、研究を引き続きお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術所    ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名 湘南ゴールドの栽培技術の確立			
対応の内容等 ご指摘頂いた要望課題の早期着果(花)技術及び栽培管理技術の確立については、当所でもその重要性を認識しているところです。 これまでの当所研究課及び普及指導課の取り組みから、早期着果(花)技術については、ミカンハモグリガ及びかいよう病の防除により夏枝を充実させ、軽めの剪定と主枝・亜主枝の誘引をすることで、早期に樹冠拡大することにより、結果(花)樹齢が早まることが分かっています。 ご提案頂いた要望課題については、上記課題の中で継続して対応させて頂きたいと考えております。 なお、湘南ゴールドは現地普及が既に進んでおり、これまで得られた結果も含め、順次情報提供させて頂きたいと考えております。			
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考			